

「やさしく かしこく たくましく」

# 学校評価だより

令和元年9月18日 佐渡市立畑野小学校

<http://hatano-es.sado.ed.jp/>

メール hatano-es@sado.ed.jp

## 中間評価について

校長 古塩 正明

『学校評価だより』では、これまでの取組の中間評価についてお知らせします。十分に成果が上がっている項目もありますが、さらに工夫改善を要する項目もあります。内容や方法をさらに工夫し子どもたちの成長を確かなものにしていきたいと考えています。

これからも、保護者、地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 1 学力向上の取組の充実

目標① 単元テスト（全学年）でクラス平均80点以上にする。  
（教科は国語と算数）



評価

- 【A】全学年が達成
- 【B】4学年以上が達成
- 【C】達成した学年が4学年未満



B

5学年

目標② 家庭学習において、学年×10分以上を達成した児童の割合を80%以上にする。

評価

- 【A】児童の割合 80%以上
- 【B】70%以上～80%未満
- 【C】児童の割合 70%未満



B

77.8%

### 課題と改善に向けた方策

- (1)授業では、指導方法や学習形態を工夫し、子どもたちの学力向上につなげていきます。  
「分析」や「家庭との連携」について共通理解を図り、2学期以降につなげていきます。
- (2)児童が意欲的に自主学習に取り組めるように工夫します。
  - ①自主学習のメニューを配ったり、ノートの見本を示したりして自主学習を推奨します。
  - ②廊下に自学コーナーとして、いつでも見られるコーナーを設けます。

### 学校関係者評価委員のご意見

- 学校の学習内容を理解していないと自主学習の意味がないので、基礎の定着をお願いしたい。
- 学習の理解ができない児童への対応をお願いしたい。
- 宿題を出さなくなっていると聞いたが、宿題をもっと出してもよいのではないか。
- インターネットやスマホ、ゲームなどへの依存が心配。学校でも指導し、家庭でも声がけしていくことが大切。

## 2 郷土愛を軸にしたキャリア教育の推進

**目標** 学校生活アンケートで地域を題材にした学習が「楽しい」と「興味をもって取り組んでいる」と答える児童を90%以上にする。

**評価** 【A】 児童の割合 90%以上  
【B】 80%以上～90%未満  
【C】 児童の割合 80%未満



A

94%



### 課題と改善に向けた方策

- 今までの学習活動をHPで情報発信を行い、それを職員に周知することによってキャリア教育への関心を高めて教育活動の充実につなげていきます。
- 地域連携コーディネーターとの話し合いを日常的に行うことで佐渡の地域や外部講師の活用をすすめていきます。

### 学校関係者評価委員のご意見

- 児童が「自分が何をしたいのか・何になりたいのか」を意識し、心に火をつけられるような取組が大切。地域や家庭でも支援をしていきたい。
- 小中連携を意識したキャリア教育を推進してほしい。
- 地域の人が学校の教育活動に参画しやすい環境を作してほしい。

## 3 いじめ・不登校を生まない学校づくり

**目標** 学校生活アンケートで「学校が楽しい」と「月別生活目標の肯定的評価」を90%以上にする。



**評価** 【A】 両方とも90%以上  
【B】 両方とも80%以上  
【C】 80%未満



B

生活アンケート 89%  
月別生活目標 85%

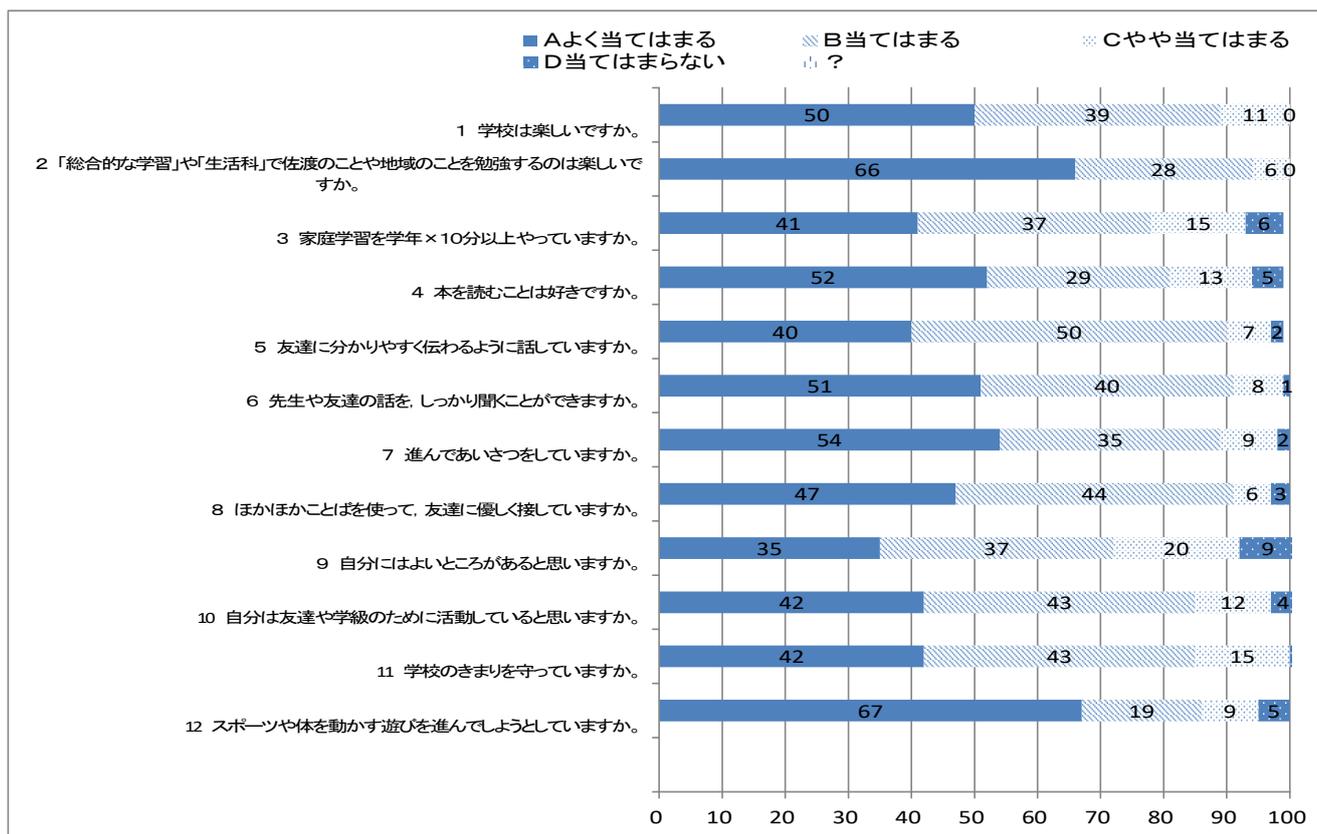
### 課題と改善に向けた方策

- 今後も心の健康やQUアンケートを活用して、児童や学級の実態把握をし、指導に生かしていきます。
- 全校体制で学級児童の指導にあたります。（『さん』付けをすることを全校で取り組む。）
- 道徳の校内研修を生かして、あいさつ、返事、言動・態度、いじめに関する道徳授業を実践していきます。

### 学校関係者評価委員のご意見

- 授業中の児童と先生の関わりを大切にしていきたい。時には先生も砕けた部分があってもよいのではと思う。
- 子どもが、特別な支援を必要とする子とどう接したらいいかわからないことがあるようだ。学校でもそのあたりのケアをしていただきたい。
- なかなか自分から進んであいさつができない子もいる。まずは、地域や家庭で挨拶をする習慣を身に付ける必要があると思う。
- 気持ちのよい挨拶や返事をしてもらえると嬉しい。

## 【前期児童アンケート集計結果】



## 【前期保護者アンケート集計結果】

